

【これまでの対策箇所一覧】  
対策済の箇所(啓発・要望などソフト対策の継続含む)

令和7年1月現在

No.	点検年度	学校名	箇所	状況	対策案・要望事項	事業主体	対策年度	対策状況
1	H29	更別小学校	新栄町の独身寮、公営住宅 駐車場出入り口	住宅を囲う生垣の高さが子ども の背丈以上あり、車も子ども もお互い見えないため接触 の危険性がある。	生垣の高さの調整又は撤去	更別村	H30	生垣撤去済。
2	H29	更別小学校	南1線から更別幼稚園、どん ぐり保育園へ入る道路	子どもと車、双方の通行量が 多い道路だが、スピードを出 して走る車が多く危険であ る。	幼稚園や保育園を通じて保護 者への注意喚起を行う	更別村	H29 R1	村生活安全推進協議会において、平成29年度に啓発看板 設置、各園を通じ保護者へ注意喚起を実施。 令和元年度に再要望があったため、再度注意喚起を 実施。
3	H29	上更別小学校	村道南11線	道幅が狭い。交差点を示す警 戒標識はあるが、一時停止を 示すものがない。	既設されている警戒標識に一時 停止を促す看板を併設する	更別村	H29	一時停止促進看板を設置。
4	H28	更別中央中学校	村道東15号 (村道南4線、道道更南更別 停車場線との交差点)	変則な交差点で一部歩道が 設置されていないため、歩行 者等が車両と接触する危険 性がある。	村として早急な対策及び改善は 難しいと思われるため、早急に できる対策として、学校を通じて 子供達に危険な道路であるとい うことを継続的に注意喚起して いく	北海道 更別村	H29～	早急な対策は困難であるため、学校・地域を通じて注意 喚起を続けていく。
5	H30	更別小学校	村道南2線沿 (コミュニティプール付近十字 路及びパブリックハウス・ヤ ジ付近T字路等)	大型車両の往来が多く、歩行 者等との接触の危険性があ る。また、近隣のコンビニエ ンスストアを利用するため、山 内組方向からスピード出して 走行する車両が見受けられ る。	・注意啓発看板の設置 ・近隣の建設・運送会社へ注意 喚起を行う	更別村 村生活安 全推進協 議会	H30 R1 R3	・交通安全啓発看板を設置。 (平成30年度:村生活安全推進協議会) ・口頭にて近隣の建設・運送会社へ注意喚起を実施。 (平成30年度:村建設水道課) ・村道南2線沿十字路及びT字路にドットラインを設置。 (令和元年及び3年度:村建設水道課) ・文書にて近隣の建設・運送会社へ注意喚起を実施。 (令和3年度:村生活安全推進協議会)

【これまでの対策箇所一覧】  
対策済の箇所(啓発・要望などソフト対策の継続含む)

令和7年1月現在

No.	点検年度	学校名	箇所	状況	対策案・要望事項	事業主体	対策年度	対策状況
6	R1	更別中央中学校	村道更別駅裏通り・西3条線交差点 (道道更南更別停車場線)	国道236号方面から南進してきた車両が一時停止で停止し、南1線方面から東進してきた車両の確認を行う際、西側の私有地に新たに設置された構築物(プレハブ)に視界を妨げられ、車両同士が接触する恐れがある。	道路反射鏡の設置	北海道更別村	R1	村建設水道課において道路反射鏡を設置。
7	R1	更別小学校	道道駒島更別線 (更別小～教員住宅間横断歩道【教員住宅側歩道付近】)	降雨の際、付近に排水溝があるものの勾配の関係もあり水が流れていかず、横断歩道が水没している。そのため、歩行者は横断歩道を選けて通行している。	・排水溝に繋がる勾配の改善 ・排水樹の設置	北海道	R2	排水溝に繋がる勾配の改善を行うとともに排水樹を設置。
8	R3	更別小学校	国道236号・村道更別停車場線交差点	通学路として多くの児童生徒が通行する交差点である。スピードを出して通行する車両に加え、農繁期には大型車両の往来も多く見受けられる。	・ドット線の設置 ・注意啓発看板の設置 ・学校を通じて子供達に危険な道路であることから、速やかに横断歩道を渡るよう継続的に注意喚起を行っていく。	国 村生活安全推進協議会	R3/ R4	R4.2 北海道開発局帯広開発建設部広尾道路事務所に おいて、国道236号に減速ドット線を標示。 R4.9 生活安全推進協議会において、村道更別停車場線交差点に注意啓発看板を設置。
9	R4	上更別小学校	道道尾田豊頃停車場線 (上更別郵便局から東栄区会館までの歩道)	歩道の中で排水口上部に蓋されている部分の周囲が下がりが大きな段差となっており、自転車通学での通行の際に障害となっている。	排水口上部に蓋されている部分の周囲が下がり、大きな段差となっている部分への補修	北海道	R4	排水口上部に蓋されている部分の周囲が下がり、大きな段差となっている部分への補修実施。
10	R5	更別小学校	トレーニングセンター前の歩道	歩道の境界ブロックが割れており、太めの針金のようなものが出ている。	状況にある破損部分の補修	更別村	R5	補修し、針金の突出している部分がなくなり、ブロックの割れも解消。
11	R5	更別小学校	国道236号線 (コム二団地看板前交差点及び歩道)	令和5年10月には草刈りされており、左右確認時に障害となるものはなかった。	夏季:草刈りが必要 冬季:除雪の際、交差点及び歩道に雪がたまり、危険。	国 更別村	R5	国道と村道の交わる交差点となるので、除雪時にお互い除雪について配慮する。 村では、見通しの悪いところの草取りは、人が刈り払い機を用いて年3回実施している。 今後も現地確認し、必要であれば草刈りを実施。